



### デジタル化の未来⑧

国際社会経済研究所  
(NECグループ)主任研究員

## 松永 続行



能するためには、どの

ような主体の下での

ようなふるまいをする

かという根源的なデザ

インの議論が不可欠に

なる。

近代社会における主

体は、社会的な主体で

はその中核は国家であ

ためのハードウェアを

革新した。機械設備の

高度化は、人手の作業

を機械に置き換える自

するが、20世紀前半

は、国家主体の覇権戦

争の時代に入った。そ

### ハードを革新

して、その後には誕生したデジタル技術の劇的な進化により、瞬く間に、企業主体のグローバルな経済活動が広がった。

### ハードを革新

近代社会は、技術革新により進化を続けてきたが、産業革命に始

まり世界大戦までのテ

クノロジーは、産業の

ためのハードウェアを

革新した。機械設備の

高度化は、人手の作業

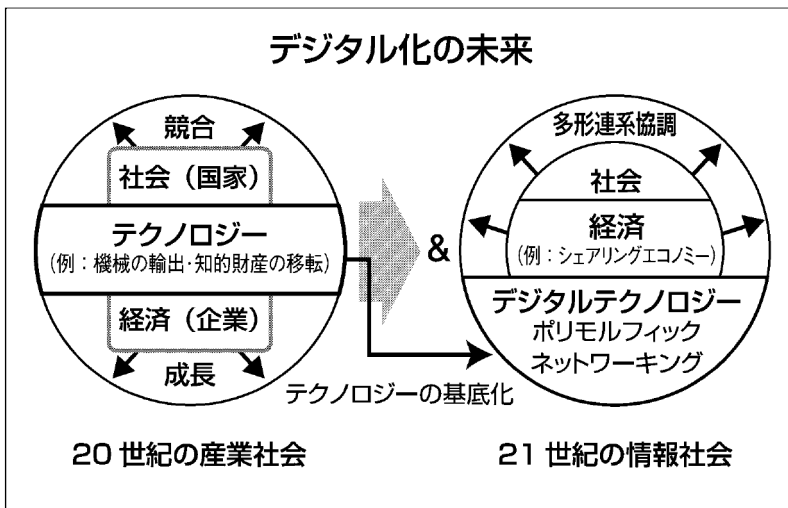
を機械に置き換える自

するが、20世紀前半

は、国家主体の覇権戦

争の時代に入った。そ

テクノロジーは、経本として扱われ、企業成長の源泉となる資には利益を、国家には



産業競争力をもたらした。は、デジタルテクノロジーが、人間の営みや

AIネットワークをアイデンティティ駆使するデジタルテクノロジーは、ソフトウエアを革新する。人間

と多様なアプリケーションとして構築されるポリモルフィックネットワークインフラと

膨大なデータがクラウドの中に蓄積され、AIによる知的な情報処理を

理を構築する社会が実現している。多様な主体で構成される社会や暮らし、あ

るいは経済や経営などが、デジタル基盤の上で可視化、知覚化され

高まる潜在力 情報空間の中にはコミュニケーションが生まれ、主体として先駆的

な技術開発やサービス構築に直接的に関わりながら、その場に適応

した多様な経済機構をこのような新しい社会

生み出す潜在力が高まる機構の可能性が広がっている。

21世紀の情報社会 (金曜日掲載)

21世紀の情報社会

(金曜日掲載)

# AI網で生まれる社会機構

私たちは、このよう

社会インフラとして機